

(仮訳)

世界のエネルギー安全保障及び市場の安定に関する G7 首脳声明

本日、我々 G7 首脳は、エネルギー安全保障に対する深刻化する課題に対処するため、オンライン会議を開催した。石油市場における前例のない価格変動に直面し、価格の高騰が経済の安定と市民の福祉を脅かしている状況の中、我々は、当面のエネルギー供給を安定させ、家庭や企業を価格ショックから守り、世界のエネルギーシステムの長期的な強靱性を強化するための断固とした協調措置をとることで一致した。

我々は、G7 メンバーの製油所間でメンテナンススケジュールを調整し、生産能力の同時停止を防止するとともに、可能な限り稼働率を一時的に引き上げる。また、この分野で継続する市場圧力を踏まえ、精製能力を有する国々との連携を促進し、精製製品、特にディーゼルの世界的な生産拡大を図る。G7 は、国際エネルギー機関(IEA)に対し、2026 年 3 月のコミットメントが直ちに且つ完全に履行されるよう監視するよう要請する。この点に関し、既に履行されたコミットメントを考慮した上で、我々は、G7 メンバー及びパートナー国による最初の 20 日間におけるディーゼル燃料の先行的な大量放出を含め、4 か月に亘る直ちに開始される IEA を通じた 1 億バレルの協調的な放出を通じて、自らのコミットメントを履行する。我々は、必要に応じて追加のディーゼル燃料放出の可能性について協議するため、近日中に IEA の枠組み内で会合を開く。

我々は、G7 メンバー間のエネルギー及びエネルギー製品の輸出制限を控えるというコミットメントを再確認し、全ての生産者に対し、市場の緊張を悪化させる恐れのある禁輸措置を講じないよう求める。

我々は、IEA に対し、これらの措置がエネルギー安全保障及び市場の安定に与える影響を監視するとともに、コミットメントの履行状況を監視するよう要請する。20 日以内にフォローアップ報告書を提出し、備蓄の補充を含め、将来の対応を強化するための実行可能な提言を盛り込むべきである。

我々は、イランが近隣諸国に対して継続的に攻撃を加え、国際貿易、エネルギー安全保障、及び世界経済を妨害していることを非難する。ホルムズ海峡における航行の権利と原則の即時かつ完全な回復を求めるとともに、その実現に向けて集団的な取組を一層強化する決意を表明する。ホルムズ海峡を通じた自由な商業流通を

確保するための米国の取組を称賛する。

我々は、ロシアに対する制裁を維持しつつ、IEA や世界のパートナーと連携し、燃料、ガス、その他の商品市場への更なる波及を防ぐ。

エネルギー価格に関する国民の懸念は、引き続き最優先課題である。我々は、情勢を注視し、必要に応じて措置を調整する用意がある。本日の合意は、より安全で、透明性が高く、強靱なエネルギーの未来に向けた一歩となる。